

令和7年度 地域福祉推進にあたってのテーマ型意見交換会の開催について(案)
 ≪地域づくり支援編≫

1 目的・狙い

区の重層的支援にかかる地域づくり支援に関わる関係機関が集まり、大田区地域福祉計画の基本目標でも掲げている「つながりを感じることができる地域」や「誰もが地域に参加できる共生のまちづくり」をめざして、アイデア出し等が行える場として開催する。

2 令和7年度テーマ

『身近な居場所等の相談の入口から支援につなぐには』

昨年度テーマの「地域の居場所について」の意見交換を経て、居場所がもつ役割・効果として、「①第3の相談の入口機能」と「②地域づくりの拠点機能」があるのではないかと整理しました。このことをふまえて、今年度は、「①第3の相談の入口機能」をさらに深堀して、身近な居場所等の相談の入口から必要な相談支援につなぐには、どのようなしくみや連携が必要か、アイデア出しを行います。

3 予定参加者 20 名程度(4グループ)

(1)居場所運営側

地域の居場所運営団体(こども食堂、つどいの場団体など)

(2)つなげる側

社会福祉協議会、地域包括支援センターなど

4 意見交換イメージ

居場所運営側と支援につなげる側の関係者とグループワーク方式で意見交換を行う。

